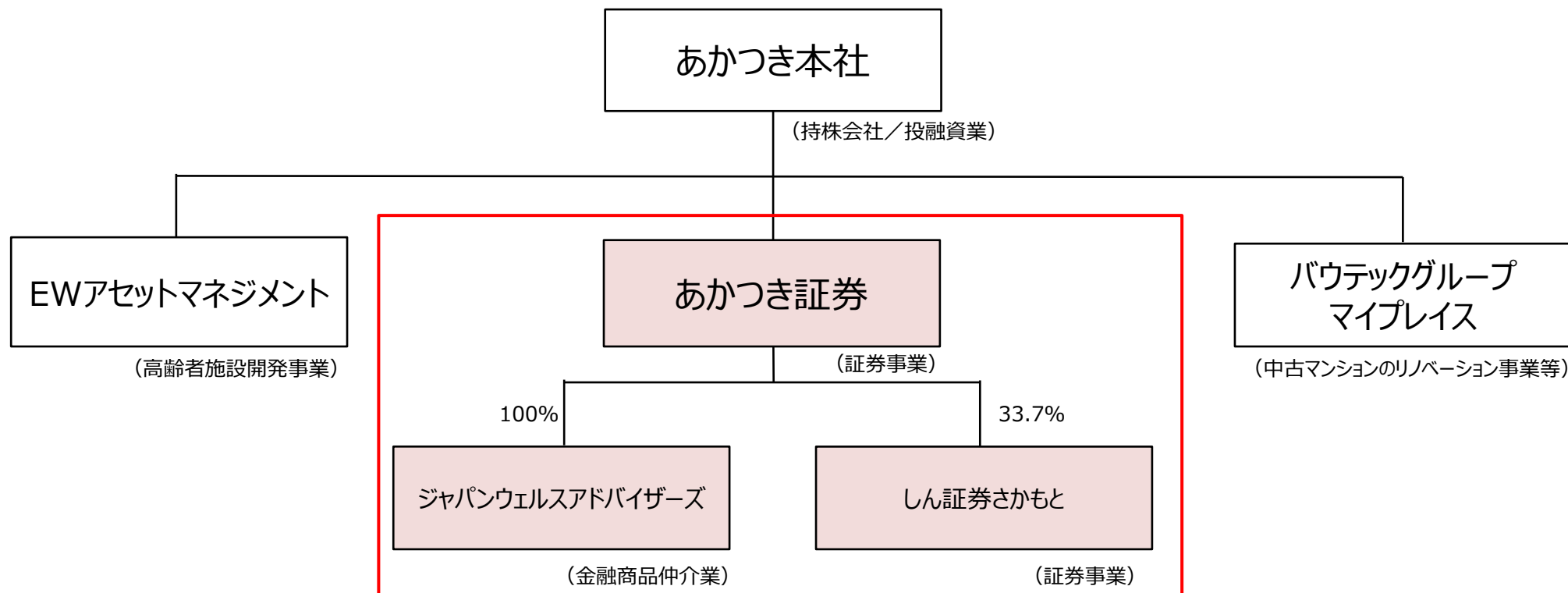

あかつき証券(株) 2026年3月期 第1四半期 決算説明

本資料は、2026年3月期第1四半期決算の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。
本資料は2025年6月末日現在のデータに基づいて作成されております。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。
本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

1. 2026年3月期 第1四半期 決算概要

◆（参考）連結対象について

■ あかつき本社グループ構成図（2025年6月末現在、主要グループ会社のみ記載）



- ✓ 2020年3月に当社100%子会社「ジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社」が金融商品仲介業者として営業活動を開始。
- ✓ 2025年4月に「株式会社しん証券さかもと」を持分法適用会社化（議決権所有割合33.7%）。

◆2026年3月期 第1四半期決算の概要（連結ベース）

- ✓ 預り資産残高※は6,789億円（前期末比+8.5%）、金融商品仲介サービス部門の預り資産残高は4,241億円（前期末比+9.2%）となった。顧客からの入出金庫額（顧客から当社への入金と入庫の金額から、出金と出庫の金額を差し引いたもの）は207億円の純増と順調に増加。また、契約仲介業者外務員数も1,912名（前期末比+18名）と増加した。
- ✓ 営業収益は3,107百万円（前年同期比△26.2%）となった。受入手数料は、投資信託販売手数料の減少により1,660百万円（同△4.2%）、トレーディング損益は外貨建債券の売買減少により1,321百万円（同△43.4%）となり、減収となった。
- ✓ 販売費・一般管理費は2,736百万円（前年同期比△23.6%）となった。この内、IFAへの支払報酬など収益に連動して増減する変動費は1,846百万円（同△32.7%）と減少した一方、固定費は新規システム投資や外部リソースの活用により890百万円（同+6.3%）と増加した。
- ✓ 営業利益は343百万円（前年同期比△265百万円 △43.6%）、経常利益は345百万円（同△270百万円 △44.0%）、当期純利益は217百万円（同△196百万円 △47.5%）と減収減益となった。

※ 2024年4月付の組織改編、組織名称変更に伴い、「リテール部門」を「ウェルスマネジメント部門」、「IFA部門」を「金融商品仲介サービス部門」に変更し、部門間の内訳についても本変更を反映しております。

※ 金融商品仲介サービス部門とウェルスマネジメント部門の内訳は、2022年4月の当社とジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社との組織改編を反映しております。

※ 預り資産残高は、当社の預り資産残高と、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

※ 外貨建て預金の運用収益は、従来、営業外収益の受取利息に計上していましたが、2026年3月期より、営業収益の金融収益に計上することとしました。2025年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の金額を記載しております。

2. 2026年3月期 第1四半期決算（連結）について

◆ 営業損益の状況

- ✓ 営業収益は3,107百万円（前年同期比△1,101百万円 △26.2%）、営業利益は343百万円（同△265百万円 △43.6%）、四半期純利益は217百万円（同△196百万円 △47.5%）となった。
- ✓ 米国の関税政策の不確実性やウクライナ及び中東情勢の長期化といった地政学的な緊張等マーケット環境の低迷により、前年同期比で減収減益となった。

（単位：百万円）

	2025年 3月期1Q	2026年 3月期1Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
営業収益	4,208	3,107	△26.2%	△1,101
純営業収益	4,192	3,080	△26.5%	△1,111
販売費・ 一般管理費	3,582	2,736	△23.6%	△845
営業利益	609	343	△43.6%	△265
経常利益	616	345	△44.0%	△270
特別損益	△0	△0	-	0
税引前四半期純利益	615	345	△43.9%	△270
法人税等合計	201	127	△36.7%	△73
四半期純利益	413	217	△47.5%	△196

（単位：百万円）

2025年3月期				2026年3月期
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
4,208	3,618	4,279	3,935	3,107
4,192	3,600	4,261	3,887	3,080
3,582	3,202	3,686	3,359	2,736
609	397	574	527	343
616	397	560	539	345
△0	△6	△4	△14	△0
615	391	556	525	345
201	24	178	79	127
413	366	378	445	217

※ 外貨建て預金の運用収益は、従来、営業外収益の受取利息に計上しておりましたが、2026年3月期より、営業収益の金融収益に計上することとしました。2025年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の金額を記載しております。

◆受入手数料の内訳

- ✓ 受入手数料は、1,660百万円（前年同期比△73百万円 △4.2%）と減収となった。
- ✓ 株券委託手数料は958百万円（同△53百万円 △5.3%）、投資信託の募集・売出し手数料は295百万円（同△136百万円 △31.6%）と減少した。一方で、信託報酬は184百万円（同+65百万円 +54.8%）と、投資信託の預り資産残高が継続的に増加していることに伴い増加した。

（単位：百万円）

	2025年 3月期1Q	2026年 3月期1Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
受入手数料	1,733	1,660	△4.2%	△73

委託手数料の主な内訳

株券	1,012	958	△5.3%	△53
----	-------	-----	-------	-----

募集・売出し手数料の主な内訳

債券	59	52	△10.9%	△6
投資信託	432	295	△31.6%	△136

その他の受入手数料

信託報酬	119	184	54.8%	65
アドバイザー報酬	-	-	-	-

（単位：百万円）

2025年3月期				2026年3月期
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
1,733	1,498	1,738	1,939	1,660

1,012	848	1,055	982	958
-------	-----	-------	-----	-----

59	51	8	34	52
432	329	367	546	295

119	134	144	163	184
-	-	-	35	-

◆トレーディング損益の内訳

- ✓ トレーディング損益は、1,321百万円（前年同期比△1,014百万円 △43.4%）と減収となった。
- ✓ 株券トレーディング損益は83百万円（同△165百万円 △66.3%）、債券等トレーディング損益は1,161百万円（同△862百万円 △42.6%）と減少した。

（単位：百万円）

	2025年 3月期1Q	2026年 3月期1Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
株券	249	83	△66.3%	△165
債券・為替等	2,087	1,237	△40.7%	△849
（債券等）	2,023	1,161	△42.6%	△862
（為替等）	63	75	20.2%	12
合計	2,336	1,321	△43.4%	△1,014

（単位：百万円）

2025年3月期				2026年3月期
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
249	180	224	140	83
2,087	1,793	2,165	1,678	1,237
2,023	1,721	2,064	1,593	1,161
63	72	100	84	75
2,336	1,973	2,390	1,818	1,321

◆部門別純営業収益推移

【ウェルスマネジメント部門】

✓ 部門収益は628百万円(前年同期比△63百万円 △9.2%)となった。主な内訳として、投資信託収益が84百万円 (同△22.6%)、債券収益が179百万円 (同+0.16%)、株式収益が299百万円 (同△9.7%)となった。

【金融商品仲介サービス部門】

✓ 部門収益は2,427百万円 (前年同期比△1,033百万円 △29.9%)となった。主な内訳として、投資信託収益が391百万円 (同△10.7%)、債券収益が849百万円 (同△49.1%)、株式収益が822百万円 (同△17.2%)となった。

(単位：百万円)

	2025年 3月期1Q	2026年 3月期1Q	前年同期比 増加率	前年同期比 増加額
純営業収益	4,192	3,080	△26.5%	△1,111
ウェルスマネジメント	692	628	△9.2%	△63
金融商品仲介サービス	3,461	2,427	△29.9%	△1,033
その他	38	24	△35.7%	△14

2025年3月期				2026年3月期
第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
4,192	3,600	4,261	3,887	3,080
692	601	633	622	628
3,461	2,975	3,575	3,202	2,427
38	23	51	62	24

※ 2024年4月付の組織改編、組織名称変更に伴い、「リテール部門」を「ウェルスマネジメント部門」、「IFA部門」を「金融商品仲介サービス部門」に変更し、部門間の内訳についても本変更を反映しております。

※ 金融商品仲介サービス部門とウェルスマネジメント部門の内訳は、2022年4月の当社とジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社との組織改編を反映しております。

※ 外貨建て預金の運用収益は、従来、営業外収益の受取利息に計上していましたが、2026年3月期より、営業収益の金融収益に計上することとしました。2025年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の金額を記載しております。

◆販売費・一般管理費

- ✓ 販管費は、2,736百万円（前年同期比△845百万円 △23.6%）と減少した。
- ✓ 新規システム投資や外部リソースの活用により固定費が53百万円増加した一方、IFAへの支払報酬など収益に連動して増減する変動費が898百万円減少した。

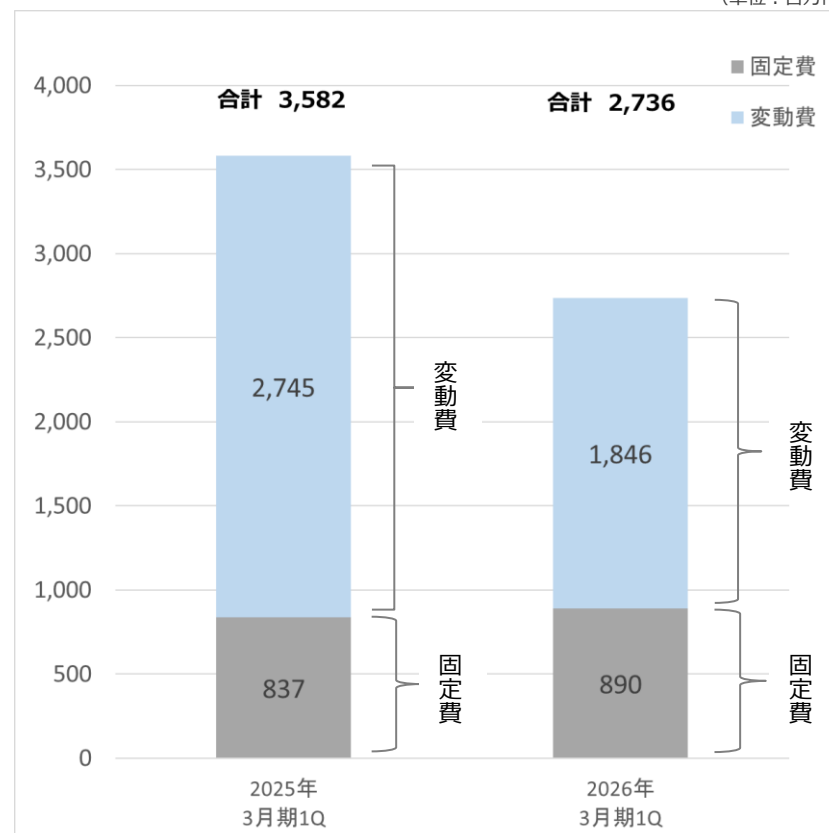
（単位：百万円）

	2025年 3月期1Q	2026年 3月期1Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
取引関係費	2,393	1,554	△35.0%	△838
人件費	815	791	△2.9%	△23
不動産関係費	104	118	13.9%	14
事務費	203	205	0.9%	1
減価償却費	24	28	17.6%	4
租税公課	23	20	△14.7%	△3
雑費その他	18	18	1.4%	-
販売費・一般管理費計	3,582	2,736	△23.6%	△845

（単位：百万円）

	2025年 3月期1Q	2026年 3月期1Q	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
固定費	837	890	6.3%	53
変動費	2,745	1,846	△32.7%	△898

（単位：百万円）



◆貸借対照表

- ✓ 資産は、顧客からの預り金が増加した結果、現金・預金が4,623百万円、預託金が5,600百万円増加したこと等により、前期末より11,185百万円増加した。
- ✓ 負債は、預り金が11,032百万円増加したこと等により、10,952百万円増加した。
- ✓ 純資産は四半期純利益および持分法適用会社に係る利益剰余金が241百万円増加したこと等により、8,772百万円（前期末比+233百万円）となった。

	2025年3月期	2026年3月期 1Q	前年度末比 増減額
流動資産	42,729	53,858	11,128
現金・預金	10,860	15,484	4,623
預託金	23,800	29,400	5,600
信用取引資産	4,682	4,143	△539
その他流動資産	3,387	4,831	1,444
固定資産	1,473	1,529	56
資産合計	44,202	55,388	11,185

(単位：百万円)

	2025年3月期	2026年3月期 1Q	前年度末比 増減額
流動負債	35,165	46,098	10,933
信用取引借入金	1,157	1,868	711
預り金	22,468	33,500	11,032
短期借入金	8,900	8,200	△700
受入保証金	800	797	△2
その他流動負債	1,838	1,731	△107
固定負債	442	461	18
特別法上の準備金	55	55	-
負債合計	35,663	46,615	10,952
純資産	8,539	8,772	233
株主資本	8,501	8,742	241
その他有価証券評価差額金	29	21	△8
新株予約権	9	9	-
負債純資産合計	44,202	55,388	11,185

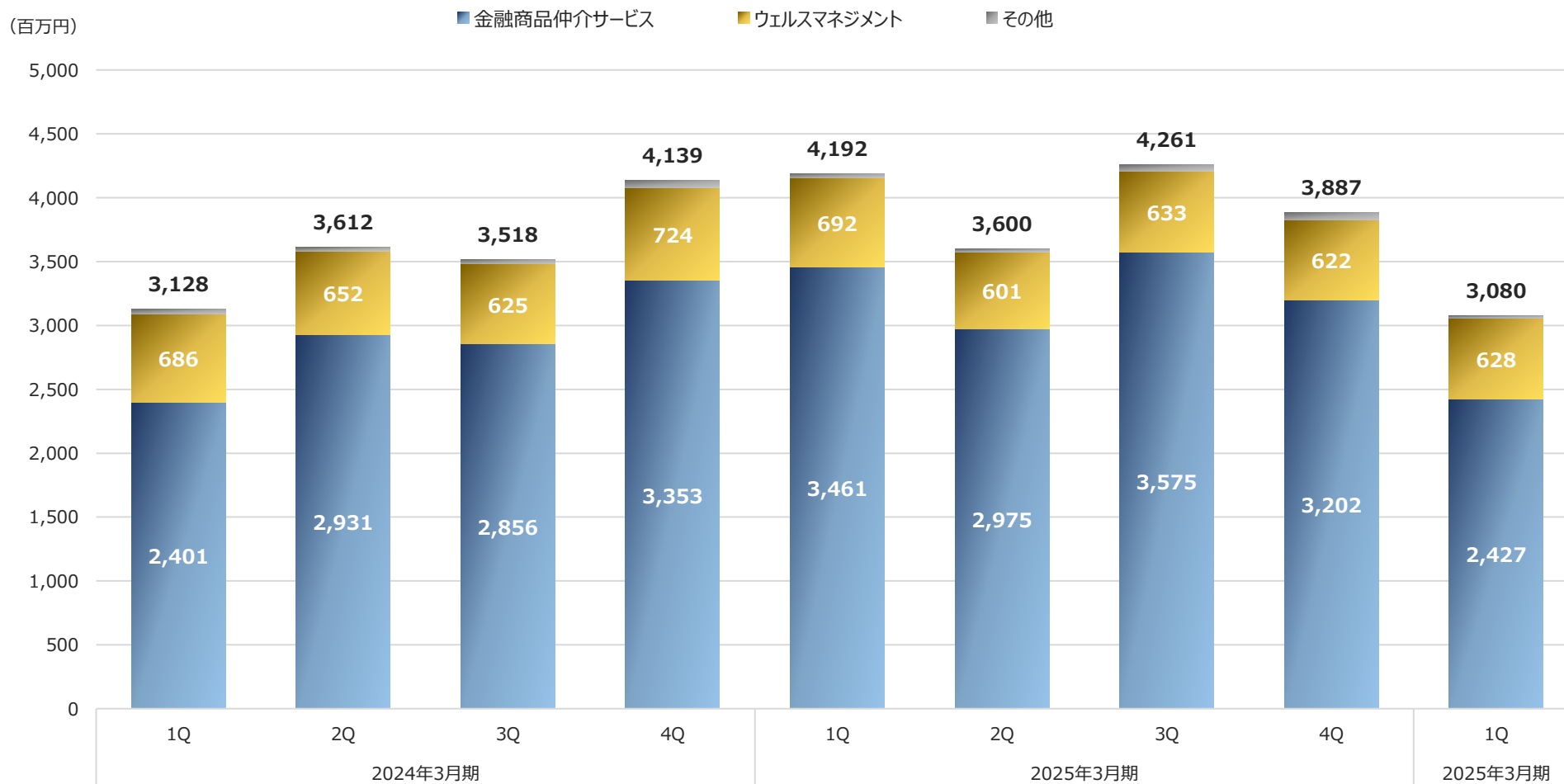
◆自己資本規制比率の状況

	2024年3月期				2025年 3月期				2026年 3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
自己資本規制比率(%)	412.2	416.2	406.1	398.9	380.9	416.8	381.4	404.9	368.1
控除後自己資本	5,215	5,503	5,289	5,681	6,186	6,454	6,406	6,894	7,110
リスク相当額	1,265	1,322	1,302	1,424	1,623	1,548	1,679	1,702	1,931
市場リスク相当額	78	112	14	46	81	45	33	114	207
取引先リスク相当額	234	204	239	266	367	291	400	298	432
基礎的リスク相当額	952	1,005	1,048	1,110	1,174	1,211	1,245	1,289	1,291

3. 業績の推移について

◆純営業収益の推移（部門別）

✓ 当第1四半期における当社の純営業収益は3,080百万円となった。



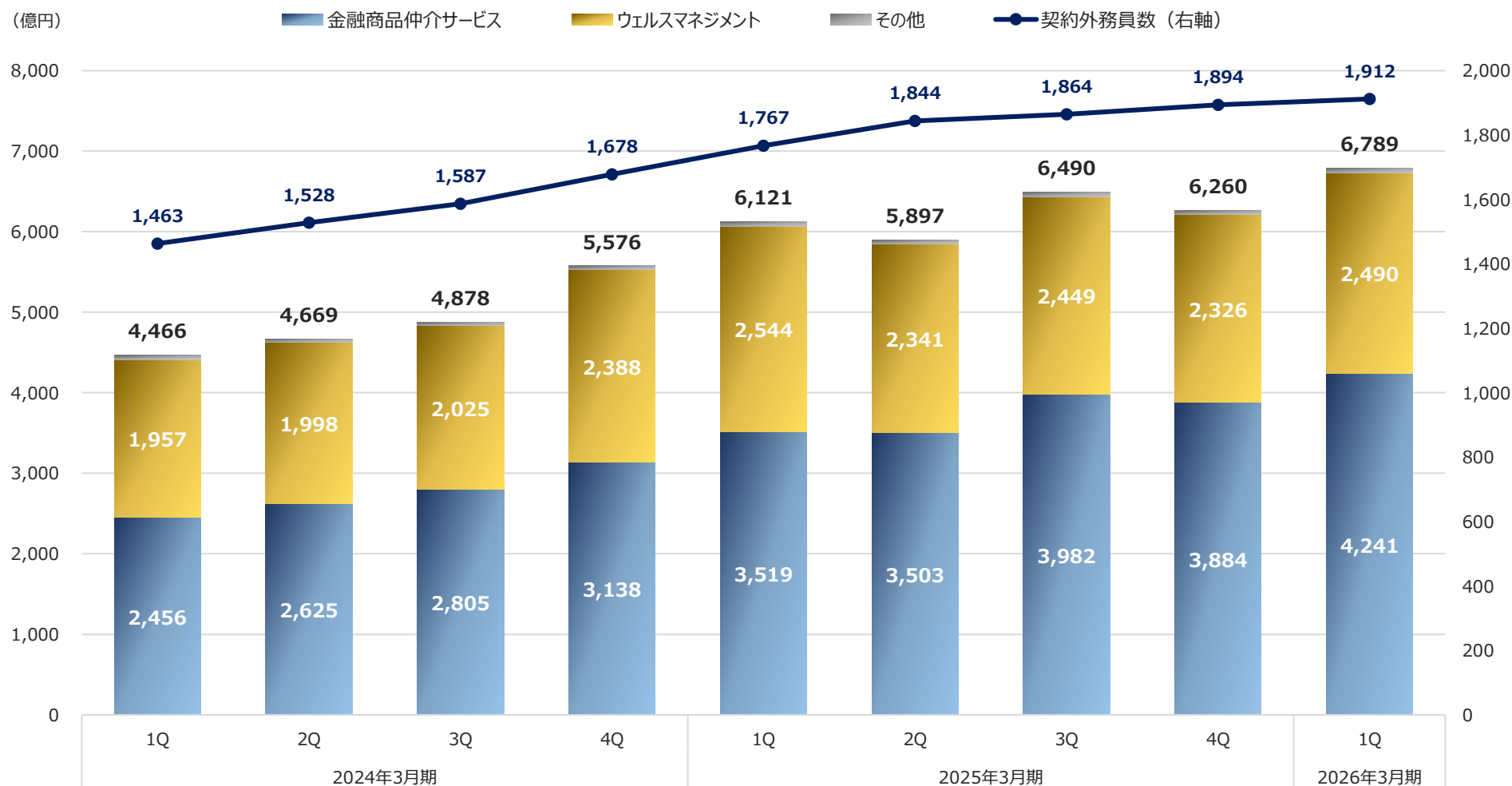
※ 2024年4月付の組織改編、組織名称変更に伴い、「リテール部門」を「ウェルスマネジメント部門」、「IFA部門」を「金融商品仲介サービス部門」に変更し、部門間の内訳についても本変更を反映しております。

※ 金融商品仲介サービス部門とウェルスマネジメント部門の内訳は、2022年4月の当社とジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社との組織改編を反映しております。

※ 外貨建て預金の運用収益は、従来、営業外収益の受取利息に計上していましたが、2026年3月期より、営業収益の金融収益に計上することとしました。2025年3月期については、当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の金額を記載しております。

◆ 預り資産残高の推移（部門別）

✓ 預り資産残高は、6,789億円（前四半期比+529億円）となった。契約外務員数は1,912名(同+18名)となり継続して拡大中である。

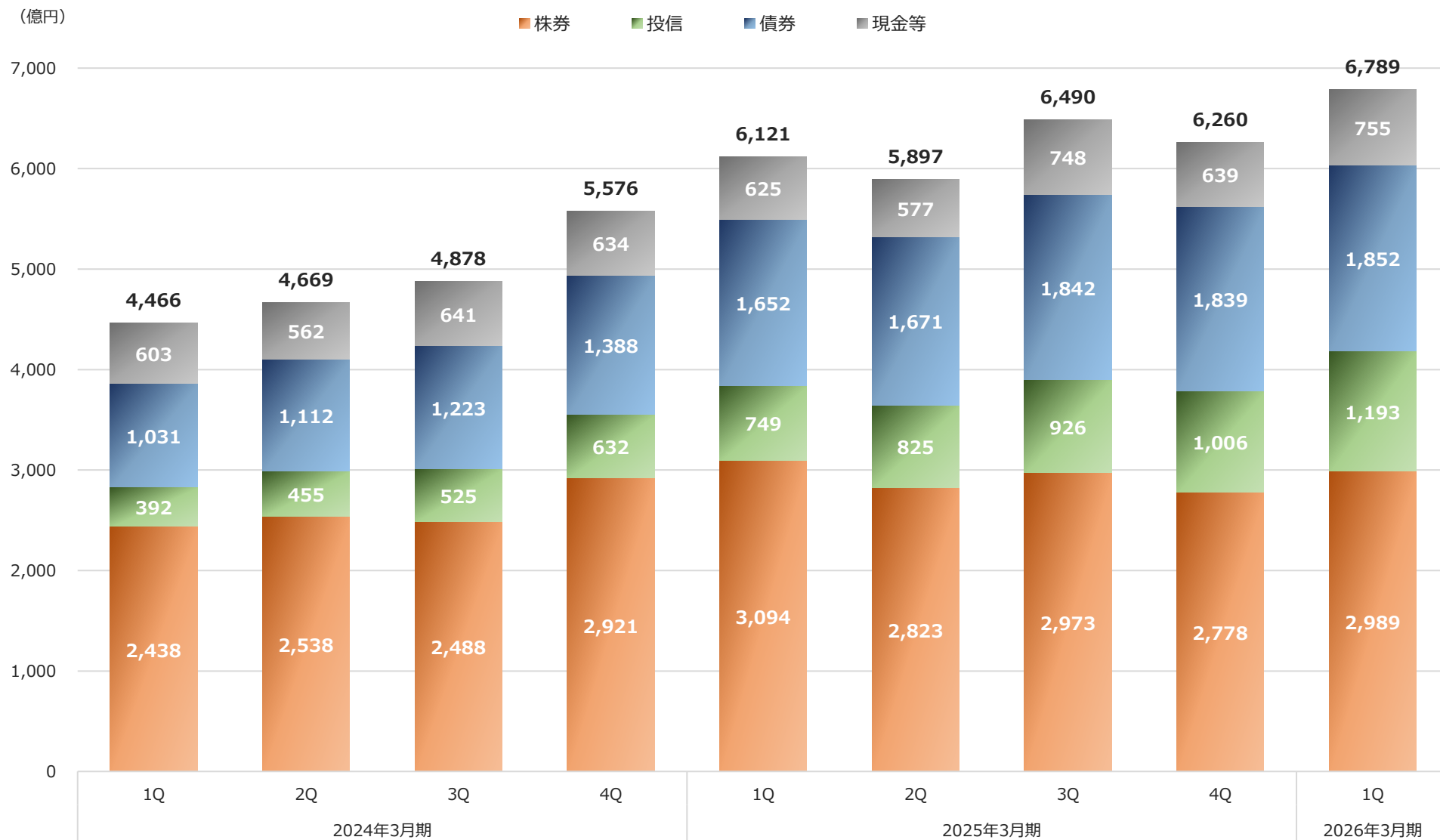


※ 2024年4月付の組織改編、組織名称変更に伴い、「リアル部門」を「ウェルスマネジメント部門」、「IFA部門」を「金融商品仲介サービス部門」に変更し、部門間の内訳についても本変更を反映しております。

※ 金融商品仲介サービス部門とウェルスマネジメント部門の内訳は、2022年4月の当社とジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社との組織改編を反映しております。

※ 預り資産残高は、当社の預り資産残高と、子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

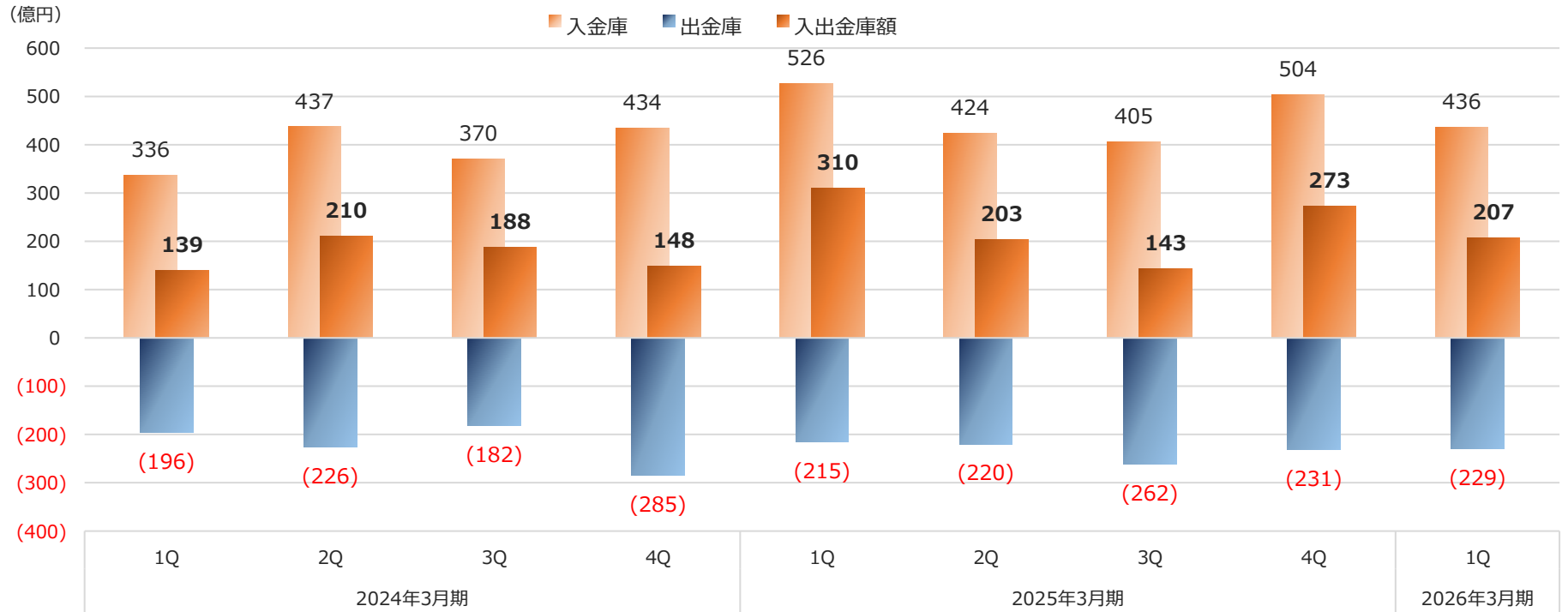
◆ 預り資産残高の推移（商品別）



※ 預り資産残高は、当社の預り資産残高と、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

◆入出金庫額の状況

- ✓ 入出金庫額（顧客から当社への入金と入庫の金額から、出金と出庫の金額を差し引いたもの）は、当第1四半期で207億円の純増となった。
金融商品仲介サービス部門の堅調な拡大に伴い、継続的に高水準の資金導入が図れている。

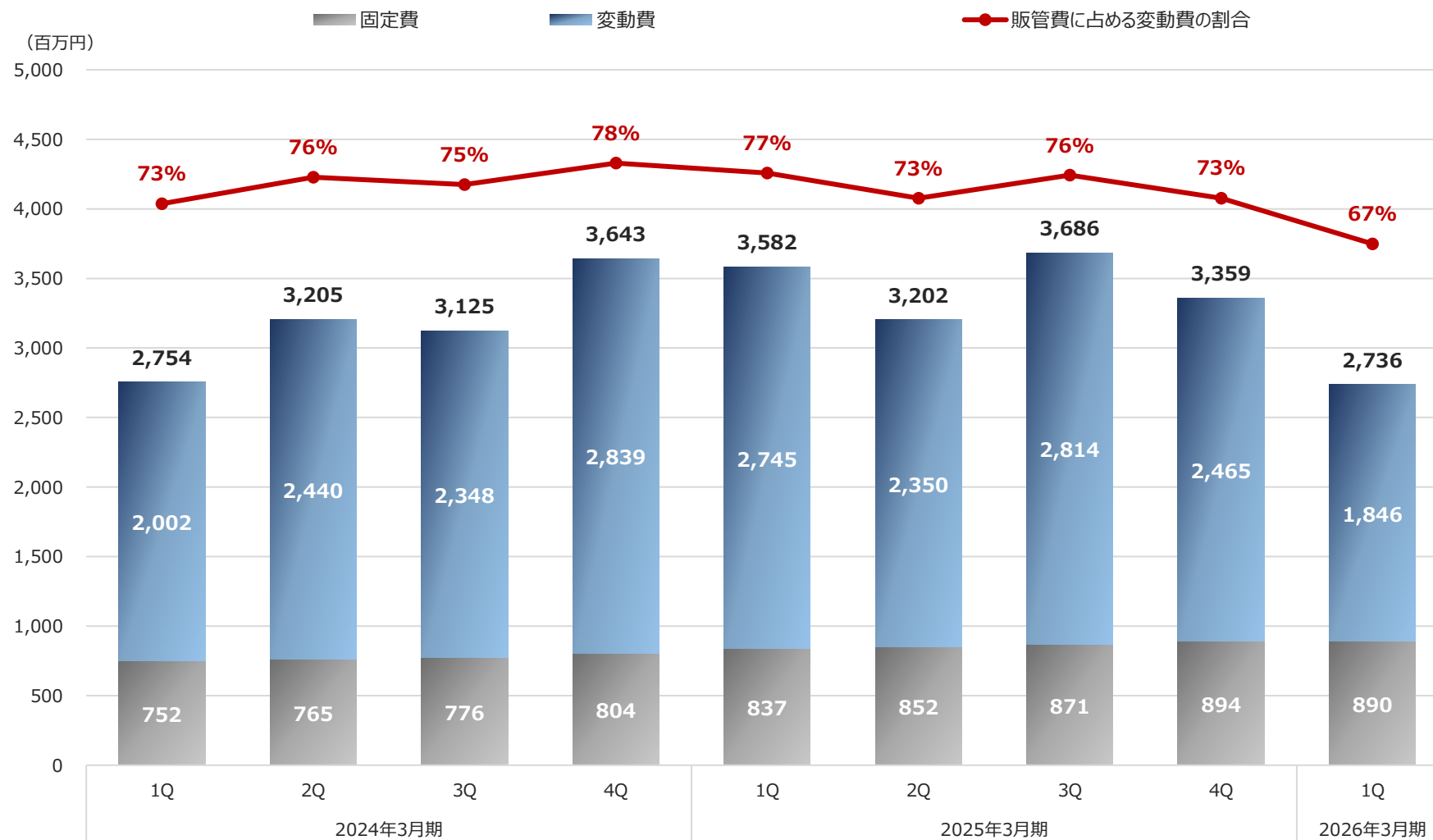


(億円)

	2024年3月期					2025年3月期					2026年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q
入金	290	392	382	388	1,398	456	374	346	431	1,609	383
入庫	45	45	42	45	177	69	50	59	73	251	53
入金庫	366	437	370	434	1,577	526	424	405	504	1,860	436
出金	△175	△194	△147	△249	△765	△151	△185	△220	△197	△763	△196
出庫	△20	△32	△34	△36	△122	△64	△35	△42	△34	△176	△33
出金庫	△196	△226	△182	△285	△889	△215	△220	△262	△231	△930	△229
入出金庫額	139	210	188	148	685	310	203	143	273	930	207

◆ 販管費及び販管費に占める変動費の割合

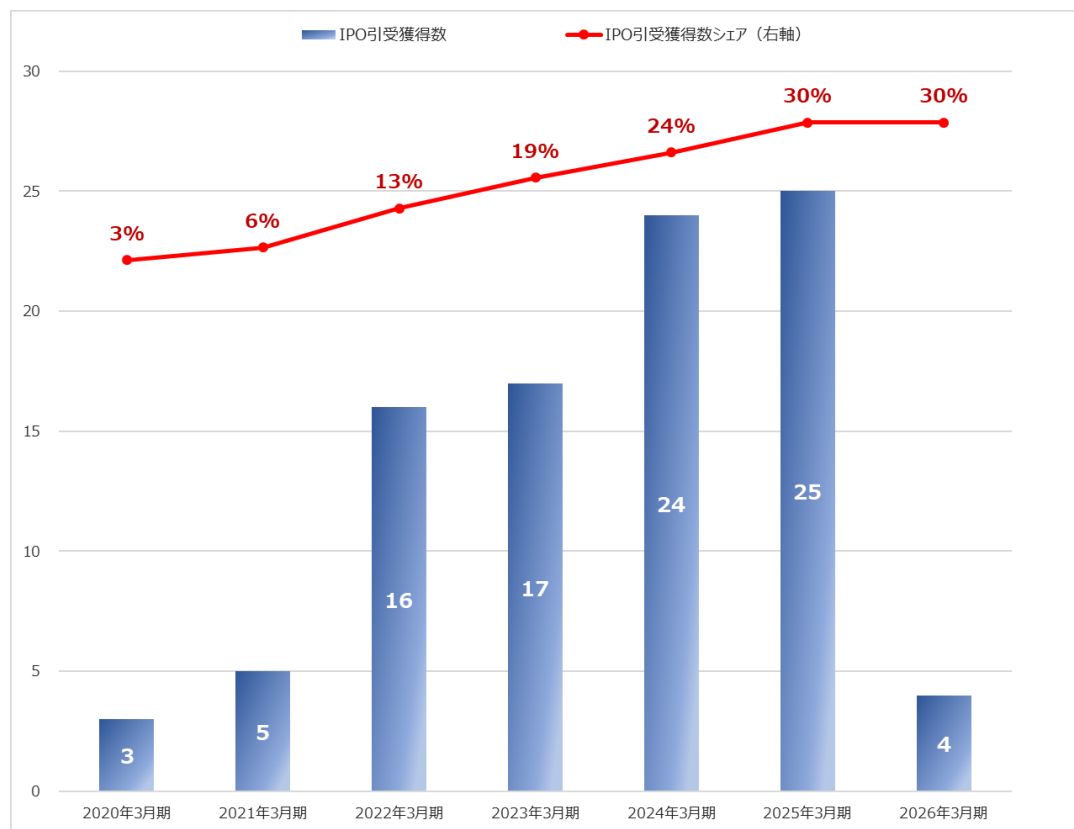
- ✓ 当第1四半期における当社の販管費は2,736百万円となり、販管費に占める変動費の割合は67%と引き続き高水準を維持しており、安定的な経営構造の確立を図っている。



◆IPO市場への取り組み

✓ 当第1四半期は市場全体で13社が新規株式公開し、うち当社獲得件数は4社、当社シェアについても30%となった。

(件数)



IPO引受獲得数ランキング 2025年4月～2025年6月

順位	引受会社	件数	シェア
1	SBI	12	92%
2	松井	10	76%
3	岡三	7	53%
4	マネックス	7	53%
5	東海東京	6	46%
6	みずほ	6	46%
7	岩井コスモ	6	46%
8	楽天	6	46%
9	丸三	6	46%
10	野村	5	38%
11	あかつき	4	30%
12	日興	4	30%
13	大和	3	23%
14	極東	3	23%
15	東洋	3	23%
16	三菱UFJ	3	23%
17	水戸	3	23%

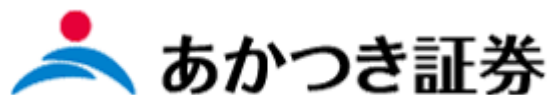
※日本取引所グループ公表資料をもとに当社作成

◆本資料に関して

本資料は、2026年3月期第1四半期決算の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料は2025年6月末日現在のデータに基づいて作成されております。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。



本 社：東京都中央区日本橋小網町17番10号
商 号 等：あかつき証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号
加入協会：日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先：あかつき証券株式会社 経営企画部
TEL：03-5641-7800
URL：<https://akatsuki-sc.com>